

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 5 月 9 日

島根県知事 丸山 達也 殿



提出者

住 所 島根県出雲市高岡町1341番地
 氏 名 株式会社 ダイニ
 代表取締役 安達 稔
 電話番号 0853-23-5555

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社 ダイニ
事 業 場 の 所 在 地	出雲市 高岡町 1341番地
事 業 の 種 類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1, 511. 00 t	全 処 理 委 託 量	1, 511. 00 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0. 00 t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	7. 00 t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0. 00 t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	1, 504. 00 t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	0. 00 t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0. 00 t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0. 00 t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0. 00 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類)

不要物等発生量	
有機物量	

項目	実績値
①排出量	23.180
②自ら直接再生利用した量	0.000
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000
④自ら中間処理した量	0.000
⑤④のうち熱回収を行った量	0.000
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑨自ら熱回収を行った量	0.000
⑩自ら中間処理により減量した量	0.000
⑪自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑫全処理委託量	23.180
⑬優良認定業者への処理委託量	20.160
⑭再生利用業者への処理委託量	22.760
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑯熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

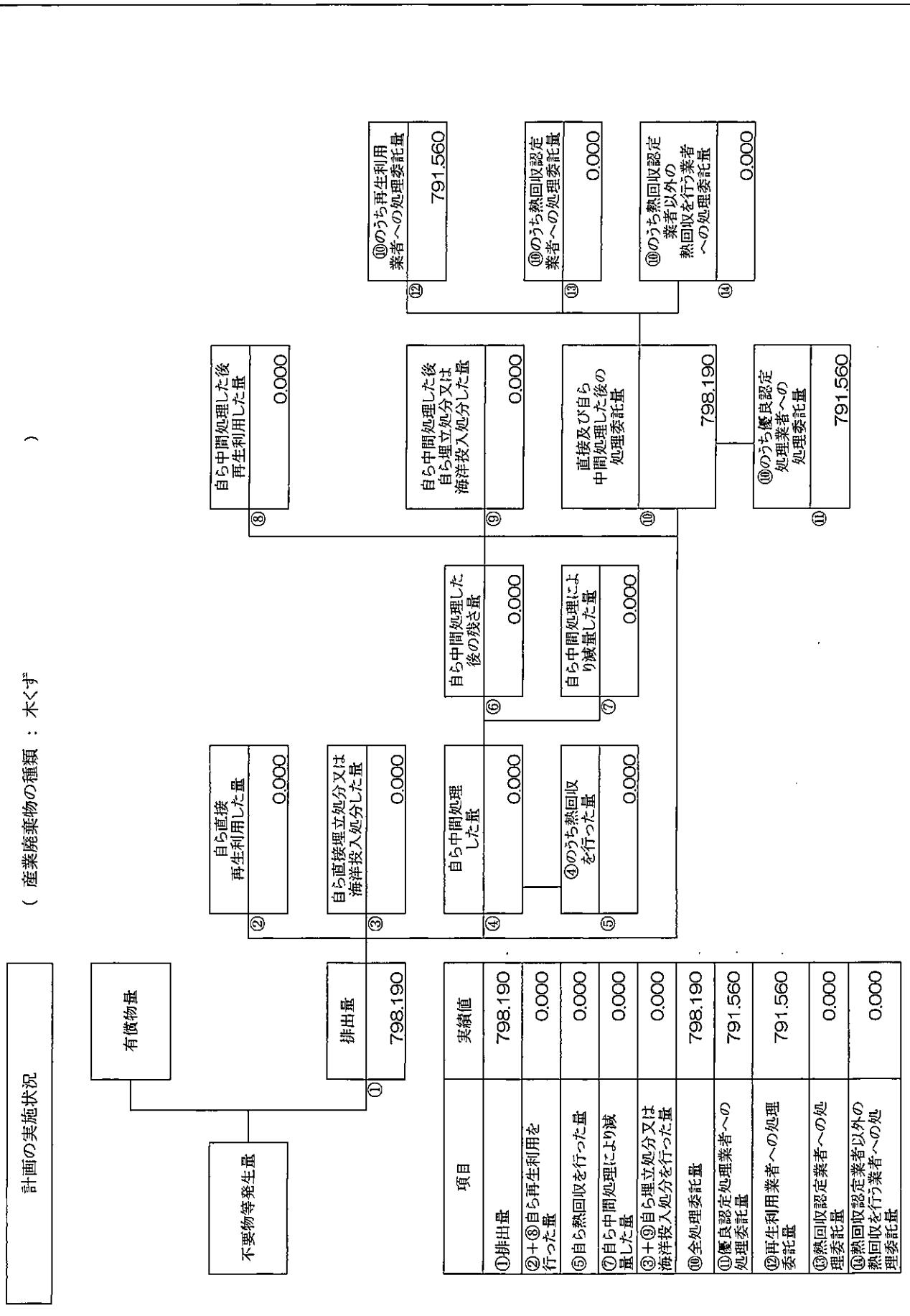
項目	実績値
①排出量	23.180
②自ら直接再生利用した量	0.000
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000
④自ら中間処理した量	0.000
⑤④のうち熱回収を行った量	0.000
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑨自ら熱回収を行った量	0.000
⑩自ら中間処理により減量した量	0.000
⑪自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑫全処理委託量	23.180
⑬優良認定業者への処理委託量	20.160
⑭再生利用業者への処理委託量	22.760
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑯熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

項目	実績値
①排出量	23.180
②自ら直接再生利用した量	0.000
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000
④自ら中間処理した量	0.000
⑤④のうち熱回収を行った量	0.000
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑨自ら熱回収を行った量	0.000
⑩自ら中間処理により減量した量	0.000
⑪自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑫全処理委託量	23.180
⑬優良認定業者への処理委託量	20.160
⑭再生利用業者への処理委託量	22.760
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑯熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 木くず



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : がれき類)

有機物量

不要物等発生量

②	自ら直接再生利用した量
③	0.000

②	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③	0.000

①	排出量
②	2015.700
③	自ら中間処理した量
④	0.000
⑤	④のうち熱回収を行った量
⑥	0.000
⑦	自ら中間処理により減量した量
⑧	0.000
⑨	自ら中間処理した後の残さ量
⑩	0.000

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後の残さ量	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑫のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑬のうち優良認定業者への処理委託量	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量
①排出量	2015.700	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑩全処理委託量	2015.700	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	165.800	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	2015.700	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 建設混合廃棄物)

1

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関する、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。